

迂回路について

東北道 岩槻IC～久喜IC間(15.0Km)の通行止め時の迂回路は下表のとおりとなります。

案内車種区分	利用道路	迂回距離	所要時間 (通常時)	出入IC
上り線 小型車・大型車 下り線 小型車	国道16号、県道3号	約18km	約30分	岩槻IC 久喜IC
下り線 大型車	国道16号、国道4号、 国道125号	約35km	約55分	岩槻IC 加須IC

下り線の大型車については、国道16号と県道3号が接続する原市交差点で構造上右折ができないため、国道16号から国道4号と国道125号を経由して加須ICまでの迂回をお願いします。

小型車:軽自動車、普通車、中型車

大型車:大型車、特大車

東北道 岩槻IC～久喜IC間(15.0km)の所要時間は約10分(通常時)ですが、県道3号を使用した場合は20分程度、国道4号を使用した場合は東北道 岩槻IC～加須IC間の所要時間約15分(通常時)に対して40分程度、所要時間が増えます。

また、通行止め開始時(21時～23時頃)と翌朝の通行止め解除時(4時～5時30分頃)には、一時的に迂回路の混雑も予想されますので、時間にゆとりをもってお出かけください。

当日迂回路となる道路及び交差点には誘導案内看板を設置しますので、その案内に従って迂回をお願いします。



図 - 1 迂回路案内図



通行止めに伴う乗り継ぎ料金調整について

通行止めにより高速道路を一旦流出し、一般道を迂回して再度同一方向に乗り継がれるお客さまにつきましてはご利用料金の調整をいたします。ご利用にあたっては一旦流出するインターチェンジでお渡しする「高速道路通行止め乗継証明書」を乗り継ぎ後の最初の出口料金所で、乗り直した料金所にて発行した「入口通行券」と一緒に係員に提出していただくと、所定の調整方法により算出した調整料金となります。

また、ETCをご利用のお客さまは、全行程で同一のETCカードをご利用のうえ、通常どおり料金所のETCレーンを通行してください。この場合でも同一の調整を行った料金及び原則として直通行（最初の流入ICと乗り継ぎ後の最初の流出IC間）に適用されるETC時間帯割引が適用されたこととして、料金の調整が行われます。（ご利用時は調整前の料金表示となりますが、請求時にはご利用区間に応じた調整後の料金で請求させていただきます。）

乗り継ぎ調整対象料金所

（上り線：東京方面）久喜 IC・加須 IC・羽生 IC で流出

岩槻 IC・浦和 IC から再流入

（下り線：仙台方面）岩槻 IC・浦和 IC で流出

久喜 IC・加須 IC・羽生 IC から再流入



乗継調整に関する注意事項

- ・ 対象ICから流出後、24時間以内に上記乗り継ぎ調整対象料金所から再流入してください。
- ・ 対象ICから流出された直後に通行止めが解除された場合には、流出されたICから（24時間以内に）再度流入されても乗継調整を行います。
- ・ 迂回のため下り線（仙台方面）の浦和インターチェンジで流出するお客さまは、乗継証明書は発行されませんので、流出される時に係員にその旨（再度同一方向に乗り継がれる）をお申し出ください。その場で料金を調整します。

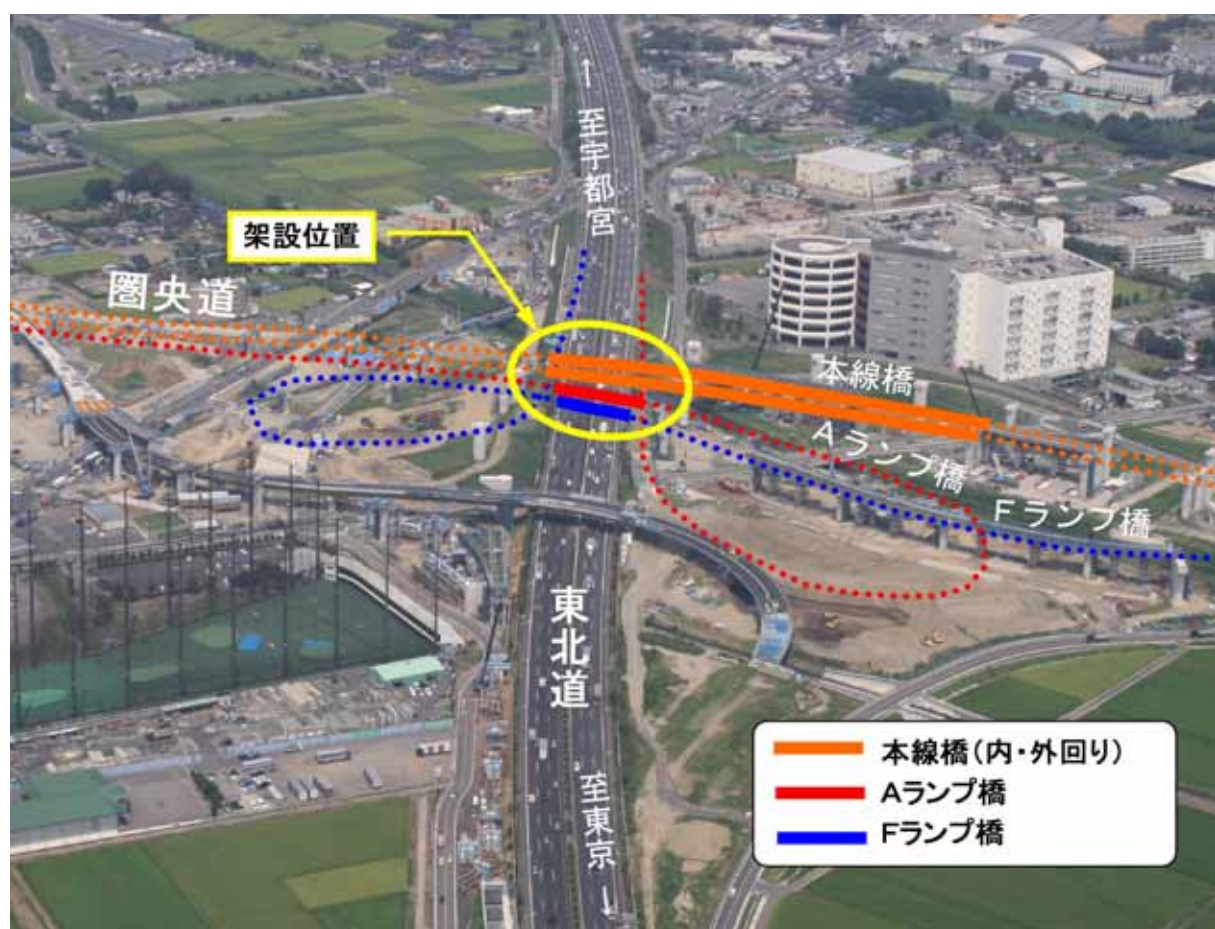
工事概要

圏央道は、都心から半径40～60kmに位置し、横浜・厚木・八王子・川越・つくば・成田・木更津などの主要都市を環状に結ぶ総延長約300kmの高規格幹線道路です。

今回、橋梁の架設を行うのは、建設中の圏央道が東北道の岩槻IC～久喜IC間で接続する久喜白岡JCTの工事現場ですが、東北道をご利用されるお客さまの安全の確保及びお客さまへの影響を極力少なくするため、交通量の少ない平日の夜間に通行止めを実施し、東北道の上空を横断する圏央道の本線橋（内回り、外回り）及び圏央道と東北道を接続する連絡路橋（Aランプ橋・Fランプ橋）計4本を、送り出し架設工法や大型多軸移動台車などを用いて2夜間連続で架設します。

なお、来年度にも、今回架設する圏央道本線の上空を横過する連絡路橋（Cランプ橋）の架設のため、今回と同様な東北道の夜間通行止め（1夜間）を計画しています。

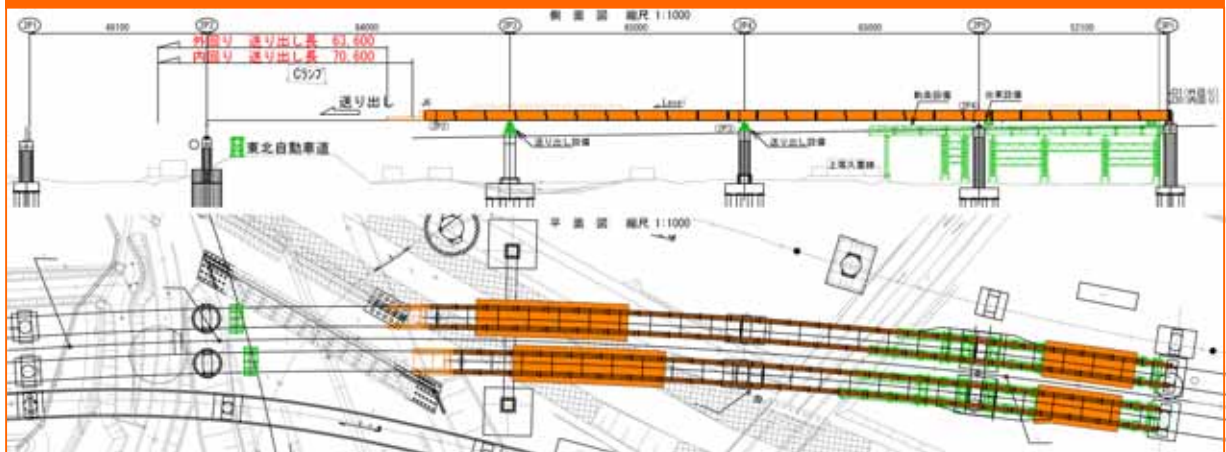
架設位置（航空写真撮影日 H22.8月）



架設要領図

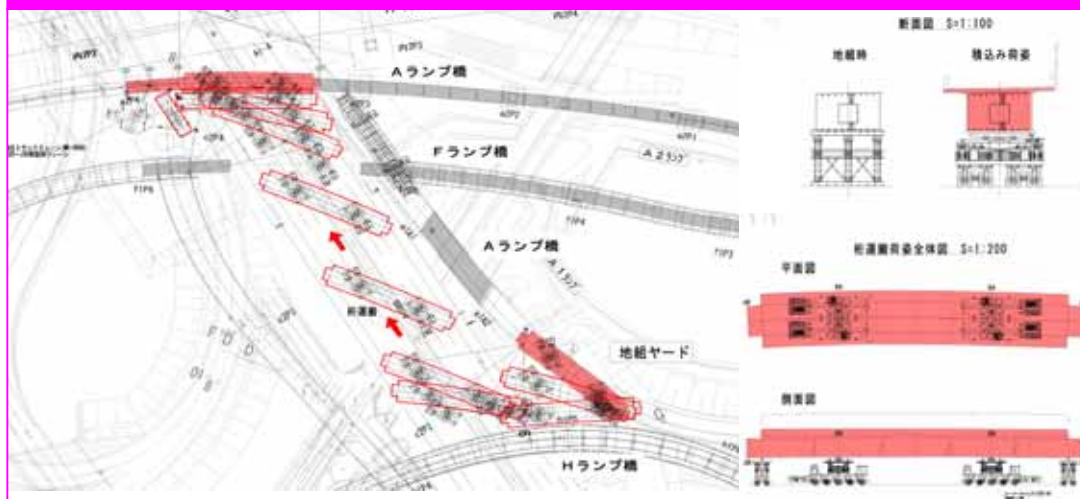


本線橋 送り出し架設 【1日目:送り出し、2日目:降下(ジャッキダウン)】



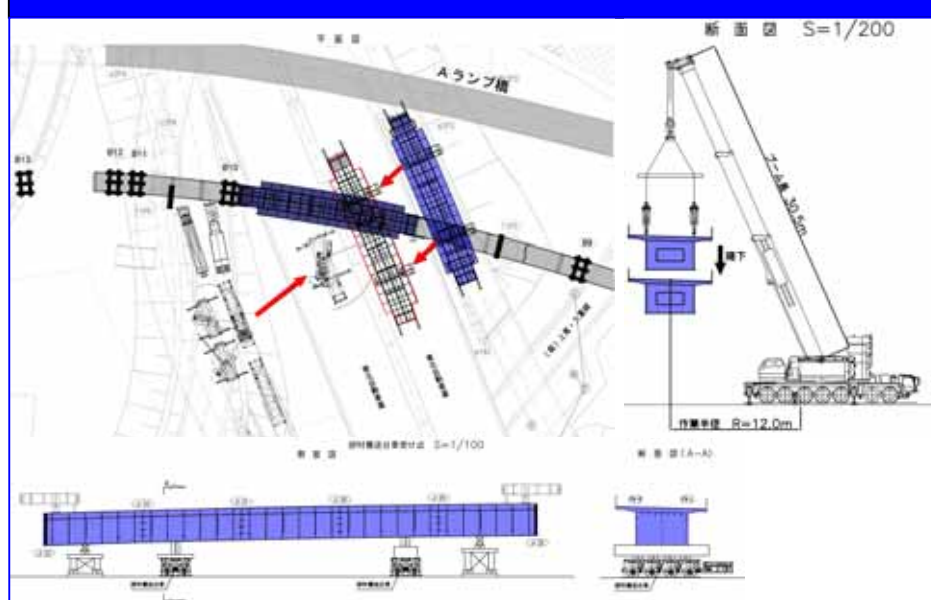
本線脇の橋脚上の送り出し装置に載せたブロック桁(約 700t)を、1夜間目に東北道の上空で約70m水平移動し、2夜間目に所定の位置まで約3m降下させます。

Aランプ橋 大型多軸移動台車一括架設【1日目施工】



本線脇の施工ヤードで仮地組みしたブロック桁(約 170t)を、大型多軸移動台車に搭載して東北道上を約170m運搬し、所定の位置までリフトアップして架設します。

Fランプ橋 大型多軸移動台車 + 550tクレーン架設【2日目施工】



本線脇の施工ヤードで仮地組みしたブロック桁(約 150t)を、大型多軸移動台車に搭載して東北道上を約20m横移動させ、550t吊の大型クレーンにより吊上げ架設します。